

# 政策シート

(政策名) 生涯学習を享受できる機会の充実  
(予算費目名) 生涯学習費

(総合計画体系)

「分野」 文化・生涯学習

30年後の姿 創造都市を実現し、音楽の都として世界から注目されている。

- 10年後の目標
- ・ 音楽などの芸術をきっかけとして新たな文化や産業が創出されている。
  - ・ 多様な歴史・文化による豊かさやスポーツによる喜びを市民が実感している。

## ◆基本政策 感動のある生活、歴史・文化・スポーツによる豊かさの創造

### ◇政策の概要

- 市民がいつでも、どこでも、だれでも学べる学習環境づくりのため、生涯学習機会の提供を行います。
- 各地域で、市民の学習成果を発揮する機会を提供します。
- 生涯学習施設の管理運営及び施設整備を行います。

### ◇関連するSDGsのゴール

④教育									
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

### ◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	2,271,754	1,030,869				
決算	2,234,796					
人件費(A)	44,100	44,800				
報酬(B)	184	184				
年間経費(予算又は決算+A+B)	2,279,080	1,075,853				

### ◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
学習成果活用事業における講座数(講座)	講座	目標	100	100	100	100	100	100
		実績	81					
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

### ◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

- 市民がいつでも、どこでも、だれでも学べる学習環境づくりのため、生涯学習機会の提供を行います。
- 各地域で、市民の学習成果を発揮する機会を提供します。
- 生涯学習施設の管理運営及び施設整備を行います。

### ◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗>	計画通り
『『楽しみ』や『生きがい』が見つかるまち・浜松』を目指して、いつでも、どこでも、だれでも学べる学習環境づくりや学習成果を適切に生かすことのできる機会の提供、生涯学習施設の管理運営及び施設整備を行いました。特に、学習成果活用事業では、市民が主体的に学習活動に取り組む場や、日常生活や社会生活の中で培ってきた知識や経験等の学びを社会に還元する機会を創出することができました。	

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)	
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)		会計年度 (人事課)
1	社会教育委員会運営事業	○		○		16,711	2,247	2.0			0.1	184
2	生涯学習機会提供事業	○	○	○		74,204	66,364	1.0			0.3	
3	生涯学習施設運営事業	○	○	○		961,585	947,305	2.0			0.1	
4	生涯学習運営事業					9,951	9,251	0.1				
5	学習等供用施設整備事業					2,895	2,195	0.1				
6	生涯学習運営経費(一般諸経費のみ)					10,507	3,507	0.8			0.5	
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						1,075,853	1,030,869	6.0			1.0	184

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

## 事業シート (事業名) 社会教育委員会運営事業

### ◇事業目的・事業対象

浜松市生涯学習推進大綱の推進状況の管理や生涯学習推進の方向性並びに取組内容等に対する協議を行うため、委員による会議を行うとともに、委員会提案による事業を実施し、生涯学習・社会教育の推進を図ります。

### ◇事業の概要

#### ○社会教育委員会運営事業

- ・社会教育委員会を開催(年間4回程度)し、浜松市生涯学習推進大綱の推進状況の管理や生涯学習推進の方向性並びに取組内容等に対する協議を行います。
- ・関東ブロックで開催される社会教育研究大会や政令指定都市で開催される社会教育関係会議に参加し、情報交換や資質の向上を図ります。
- ・浜松市の生涯学習に関わる市民・職員の意欲高揚・意識啓発とネットワークづくりを促進するための事業を行います。
- ・社会教育委員会で提案された「学習成果を適切に生かすことのできる仕組みづくり」のための人材育成の取組として、「地域づくり」及び「地域課題の解決」をテーマとした人材養成講座を実施し、生涯学習による地域づくりのための地域リーダーを養成していきます。
- ・大学との連携により、大学生による講座を実施し、学習成果を発揮する機会の充実を図るとともに地域課題の解決に向けた学習を進めていきます。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H25	—	一般会計	自治事務	社会教育法・浜松市社会教育委員条例	○	—	○

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	2,087	2,247				
	決算	1,706					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	1,706	2,247				
一般会計繰入金							
人件費(報酬等) (千円)		184	184				
人件費 (千円)		13,440	14,280				
人工	正規	1.8	2.0				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	0.3	0.1				

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.7	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

本事業は、浜松市の生涯学習推進大綱の推進状況の管理や生涯学習推進の方向性並びに取組内容等に対する協議を行うものであり、ゴール④「教育」と関連がある。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
大学との連携事業による講座数(講座)					-		
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	21	50	50	50	50	50	50
実績値	52	62					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

○社会教育委員会運営事業

- ・社会教育委員会を開催(年間3回)し、浜松市生涯学習推進大綱の推進状況の管理や生涯学習推進の方向性並びに取組内容等に関する協議や視察を行いました。
- ・関東ブロックで開催される社会教育研究大会や政令指定都市で開催される社会教育関係会議に参加し、情報交換や資質の向上を図りました。
- ・浜松市の生涯学習に関わる市民・職員の意欲高揚・意識啓発とネットワークづくりを促進するため、「集まれ！市民力～生涯学習推進フェスタ」を開催しました。
- ・社会教育委員会で提案された「学習成果を適切に生かすことのできる仕組みづくり」のための人材育成の取組として、「地域づくり」及び「地域課題の解決」をテーマに人材養成講座「はままつ地域づくり講座」を実施し、生涯学習による地域づくりを進めることのできる地域リーダー候補を養成しました。
- ・大学との連携により、大学生による講座を実施し、学習成果を発揮する機会の充実を図るとともに地域課題の解決に向けた学習を進めました。

・事業の成果と課題

指標の達成度

進んでいる

- ・社会教育委員会を3回開催し、人生100年時代の生涯学習・社会教育に係る協議や「浜松市生涯学習推進大綱」の進捗状況の管理等において、具体的な事業内容や今後の方向性について協議しました。
- ・「生涯学習推進フェスタ」をクリエート浜松にて開催しました。フェスタでは、「はままつ地域づくりフォーラム(講演会等)」に142人、「みんなで楽しむものづくり」に1,583人が参加しました。
- ・「はままつ地域づくり講座」を可美公園総合センターにて実施しました。初級編30人、中級編19人が参加し、生涯学習による地域づくりの推進役としての資質向上を図りました。
- ・「市と大学との連携事業～大学生による講座」は、浜松学院大学、静岡文化芸術大学、常葉大学、静岡大学、聖隷クリストファー大学と連携し、大学の専門分野を生かした62講座を開催しました。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  現状  小項目  /  事業費  現状  人工  現状

生涯学習推進フェスタでは「人と人とのつながり」を大きなテーマにプログラムを構成し、生涯学習活動や地域づくり活動におけるコミュニケーションの大切さを伝えることで、ネットワークの構築を図ることができるよう工夫しました。はままつ地域づくり講座では、初級編と中級編に分けることで、受講生のレベルに合った内容で学習できるようにしました。また、前年度の修了者による講座実践を支援するとともに、実践発表や現場参観等の学習において積極的に活用し、生涯学習による地域づくり活動を進めるための必要な知識や技能を具体的に学びました。

今後の方向性

大項目  現状  小項目  /  事業費  現状  人工  現状

生涯学習に関する諸計画について、社会教育委員に諮っていくことは、社会教育法に基づいたものであり、今後も生涯学習政策の推進にあたり、現行どおり継続していくことが重要です。平成29年度から3年間実施した「生涯学習推進フェスタ」や「はままつ地域づくり講座」の検証に基づき、地域のリーダーやコーディネーターの育成につながる人材養成プログラムの充実を図ります。大学連携事業については、市と大学との連携を推進し、事業の充実に努めます。

## 事業シート (事業名) 生涯学習機会提供事業

### ◇事業目的・事業対象

市民がいつでも自由に学び、地域社会への参画や地域の人々と交流ができる機会を提供することにより、豊かな人間性を育みます。

### ◇事業の概要

#### ○学習成果活用事業

・生涯学習施設を拠点として、市民が日常生活や社会生活の中で培ってきた知識、経験等の学びを、社会に還元する機会を提供します。

【R1-R4重点戦略項目No.9、76、79】

#### ○子どもの才能を伸ばす課外講座開催事業(負担金)

・将来の地域産業を担う人材を育成するため、産学官連携による、優れた子どもの才能を伸ばす特別課外講座を実施します。

【R1-R4重点戦略項目No.25、127】

#### ○アクティブ・シニア講座開催事業

・地域の人々の生きがいづくりの推進による「70歳現役都市」の実現を目指し、高齢者を地域社会を支える人材と捉え、地域社会への参画と学びの循環の構築を図る講座を提供します。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H3	—	一般会計	自治事務		○	○	○

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	66,409	66,364				
	決算	60,651					
	国・県支出	6,675	6,675				
	市債						
	その他	3,289	36,637				
	一般財源	50,687	23,052				
一般会計繰入金							
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		5,180	7,840				
人工	正規	0.7	1.0				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	0.1	0.3				

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.7	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

市民がいつでも自由に学び、地域社会への参画や地域の人々と交流ができる機会を提供することを目的としているため、ゴール④と関連がある。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
学習成果活用事業における講座数(講座)					-		
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	100	100	100	100	100	100	100
実績値	75	81					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
ITキッズプロジェクトの対象拡充(対象)							9、76、79
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	小3~中2	小3~中3	小3~中3	小3~中3	小3~中3	小3~中3	小3~中3
実績値	小3~中2	小3~中3					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
全国レベルのコンテスト入賞者数(累計)					Ⅱ-2(1)ア		Ⅱ-2(1)ア
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	12	15	16	17	18	19	20
実績値	14	15					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
アクティブ・シニア講座受講者数(人)							25,127
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値		12,000	12,200	12,400	12,600	12,800	13,000
実績値		10,584					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

○学習成果活用事業  
 ・生涯学習施設を拠点として、市民が日常生活や社会生活の中で培ってきた知識、経験等の学びを、社会に還元する機会を提供しました。  
 【R1-R4重点戦略項目No.9、76、79】  
 ○子どもの才能を伸ばす課外講座開催事業(負担金)  
 ・将来の地域産業を担う人材を育成するため、産学官連携による、優れた子どもの才能を伸ばす特別課外講座を実施しました。  
 【R1-R4重点戦略項目No.25、127】  
 ○アクティブ・シニア講座開催事業  
 ・「70歳現役都市・浜松」の実現に向け、高齢者を地域社会を支える人材と捉え、地域社会への参画と学びの循環の構築を図ることを目的とした講座を実施しました。

・事業の成果と課題

指標の達成度  
 計画通り

・学習成果活用事業では、市民が主体的に学習活動に取り組む場や、日常生活や社会生活の中で培ってきた知識や経験等の学びを社会に還元する機会を創出することができました。  
 ・「浜松ITキッズプロジェクト」では、中学校3年生まで対象を拡充して実施しました。  
 ・「アクティブ・シニア講座」では、趣味・教養といった自己完結的な学習にとどまらず、現代的課題の解決や職業生活で得た知識・経験の活用等、地域社会への参画と学びの循環の構築を図ることを目的とした講座を実施しました。

・事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

・「浜松ITキッズプロジェクト」では、中学校3年生まで対象を拡充して実施しました。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・学習成果活用事業では、市民が主体的に学習活動に取り組む場や、日常生活や社会生活の中で培ってきた知識や経験等の学びを社会に還元する機会を創出します。
- ・ITキッズプロジェクトでは、将来において国内外で活躍する人材の育成を図るために、小中での学びを高等教育へつなげる方策が求められている。
- ・アクティブ・シニア講座では、受講者の学びの充実、社会への還元のために講座内容を工夫します。



## 補助シート (事業名) 生涯学習機会提供事業

◇【R1～R4】事業工程表(No.:重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
9, 76, 79	「浜松ITキッズプロジェクト」の対象拡大 (H30: 小学校3年生～中学校2年生 ⇒ R1: 小学校3年生～中学校3年生までに拡充)	「浜松ITキッズプロジェクト」の対象維持 (小学校3年生～中学校3年生)	「浜松ITキッズプロジェクト」の対象維持 (小学校3年生～中学校3年生)	「浜松ITキッズプロジェクト」の対象維持 (小学校3年生～中学校3年生)
25, 127	地域の人々の生きがいづくりの推進による「70歳現役都市」の実現を目指す「アクティブ・シニア講座」の開催	「アクティブ・シニア講座」の必要に応じた見直しと内容の充実	「アクティブ・シニア講座」の必要に応じた見直しと内容の充実	「アクティブ・シニア講座」の必要に応じた見直しと内容の充実

## 事業シート (事業名) 生涯学習施設運営事業

### ◇事業目的・事業対象

生涯学習施設の管理運営及び施設整備を行います。また、浜松科学館について、展示と講座で、科学の原理や技術に関心を持たせ、観察や実験を通して科学的な考え方を養う「科学する心」を育成します。

### ◇事業の概要

【R1-R4重点戦略項目No.183】

#### ○科学館運営事業

- ・常設展、特別展、プラネタリウム等の管理運営を行います。
- ・子ども事業、企業・大学等との共催事業、学校地域連携事業、相談事業等を開催します。
- ・ホール、セミナールームの貸館業務、科学館学習情報システムの運用を行います。

○クリエート浜松運営事業、浜北文化センター運営事業、なゆた・浜北運営事業、万葉の森公園運営事業、天竜壬生ホール運営事業、雄踏文化センター運営事業、みをつくし文化センター運営事業、引佐多目的研修センター運営事業、三ヶ日文化ホール運営事業、春野文化センター運営事業、佐久間歴史と民話の郷会館運営事業、水窪文化会館運営事業、龍山森林文化会館運営事業、生涯学習施設整備事業

- ・各施設の設置目的を達成するために、管理運営及び施設整備を行います。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S36	—	一般会計	自治事務	浜松科学館条例他	○	○	○

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	2,180,604	947,305				
	決算	2,154,162					
	国・県支出						
	市債						
	その他	20,343	291,781				
	一般財源	2,133,819	682,524				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		17,080	14,280				
人工	正規	2.4	2.0				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	0.1	0.1				

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.7	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

生涯学習施設の管理運営及び施設整備を行うとともに、浜松科学館について、展示と講座で、科学の原理や技術に関心を持たせ、観察や実験を通して科学的な考え方を養う「科学する心」を育成することを目的とするため、ゴール④教育と関連がある。

◇事業の指標 (R4: 重点戦略最終年度、R6: 総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
浜松科学館来館者アンケートによる満足度の維持(%)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値		70	70	70	70	70	70
実績値		91					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
浜松科学館の来館者数(人)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	休館	187,500	255,000	260,000	265,000	270,000	275,000
実績値	休館	248,155					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
生涯学習施設や図書館などにより、知的好奇心が満たされていると思う人の割合(%)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	32.5	33	33	33	34	34	35
実績値	32.3	33.1					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

【R1-R4重点戦略項目No.183】

○科学館運営事業

- ・令和元年7月6日にリニューアルオープンし、常設展、特別展、プラネタリウム等の管理運営を行いました。
- ・子ども事業、企業・大学等との共催事業、学校地域連携事業、相談事業等を開催しました。
- ・ホール、セミナールームの貸館業務、科学館学習情報システムの運用を行いました。

○クリエート浜松運営事業、浜北文化センター運営事業、なゆた・浜北運営事業、万葉の森公園運営事業、天竜壬生ホール運営事業、雄踏文化センター運営事業、みをつくし文化センター運営事業、引佐多目的研修センター運営事業、三ヶ日文化ホール運営事業、春野文化センター運営事業、佐久間歴史と民話の郷会館運営事業、水窪文化会館運営事業、龍山森林文化会館運営事業、生涯学習施設整備事業

- ・各施設の設置目的を達成するために、管理運営及び施設整備を行いました。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

浜松科学館の令和元年7月6日にリニューアルオープンし、令和元年8月31日に常設展入場者10万人を達成しました。令和元年8月13日には、リニューアル記念事業として、天野浩名誉館長によるトークショーと小学生を対象として特別教室を開催しました。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

夏季特別展「～世界は錯覚でできている?!～感覚の迷宮(ラビリンス)」を7月20日から9月1日まで開催し、43,162人が入場しました。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

科学教育の拠点施設として、より魅力的な施設となるよう、事業(講座、イベント等)の充実や関係機関のネットワーク強化を図ります。

## 補助シート (事業名) 生涯学習施設運営事業

◇【R1～R4】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
183	<ul style="list-style-type: none"><li>・展示リニューアルオープン(7月)</li><li>・天野名誉館長の記念講演</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・事業(講座、イベント等)の充実</li><li>・関係機関とのネットワーク強化</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・事業(講座、イベント等)の充実</li><li>・関係機関とのネットワーク強化</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・事業(講座、イベント等)常設展の充実</li><li>・関係機関とのネットワーク強化</li></ul>

## 事業シート (事業名) 生涯学習運営事業

### ◇事業目的・事業対象

教育文化会館の閉館に伴い、適正な維持管理を行うとともに、アクトシティ浜松のホールを利用する学校教育団体に対して、利用料金の負担軽減を実施(市民音楽ホールの施設貸出開始前(令和3年6月)の利用分まで負担軽減を実施)することで、生涯学習機会の確保を図ります。

### ◇事業の概要

○教育文化会館管理事業  
 ・旧教育文化会館の管理を行います。  
 ・アクトシティ浜松のホールを利用する学校教育団体に対して、利用料金の負担軽減を実施することによる指定管理者減収分に対して補填を行います(市民音楽ホールの施設貸出開始前(令和3年6月)の利用分まで負担軽減を実施)。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S29	—	一般会計	自治事務	社会教育法	—	—	—

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	5,706	9,251				
	決算	5,516					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	5,516	9,251				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		700	700				
人工	正規	0.1	0.1				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.7	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

生涯学習施設の管理を行うとともに、生涯学習機会の確保を目的としており、ゴール④教育と関連がある。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
旧教育文化会館の適正な管理(周辺清掃等)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施
実績値	実施	実施					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

○教育文化会館事業

・旧教育文化会館の管理を行いました。  
 ・アクティビティ浜松のホールを利用する学校教育団体に対して、利用料金の負担軽減を実施することによる指定管理者減収分に対して補填を行いました(市民音楽ホールの施設貸出開始前(令和3年6月)の利用分まで負担軽減を実施)。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

・旧教育文化会館の維持管理(周辺の清掃、樹木整備)を行い、施設を適正に管理しました。  
 ・アクティビティ浜松のホールを利用する学校教育団体に対して、利用料金の負担軽減を実施することで、生涯学習機会の確保を図るとともに、指定管理者に対しては利用料金の減収分を確実に補填しました(市民音楽ホールの施設貸出開始前(令和3年6月)の利用分まで負担軽減を実施)。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・年間を通じて、旧教育文化会館の適正な維持管理を行いました。
- ・アクトシティ浜松のホールを利用する学校教育団体に対して、利用料金の負担軽減を実施することで、生涯学習機会の確保を図りました(市民音楽ホールの施設貸出開始前(令和3年6月)の利用分まで負担軽減を実施)。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・旧教育文化会館の適正な維持管理を継続する。
- ・教育文化会館の閉館に伴い、アクトシティ浜松のホールを利用する学校教育団体に対して、利用料金の負担軽減を実施することで、生涯学習機会の確保を図る(市民音楽ホールの施設貸出開始前(令和3年6月)の利用分まで負担軽減を実施)。



## 事業シート (事業名) 学習等供用施設整備事業

### ◇事業目的・事業対象

航空自衛隊浜松基地飛行場周辺で、飛行訓練の騒音により生活環境に著しい障害を受けている地域において、学習等供用施設を整備し、地域の人々の身近な学習・コミュニティ活動に貢献します。

### ◇事業の概要

地元自治会からの要望を受け、学習等供用施設の改修を進めていきます。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S41	—	一般会計	自治事務	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律等	—	—	—

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	13,332	2,195				
	決算	10,282					
	国・県支出						
	市債						
	その他	5,140	1,097				
人件費(報酬等) (千円)	一般財源	5,142	1,098				
	一般会計繰入金						
人件費 (千円)		700	700				
人工	正規	0.1	0.1				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.7	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

航空自衛隊浜松基地飛行場周辺で、飛行訓練の騒音により生活環境に著しい障害を受けている地域において、学習等供用施設を整備し、地域の人々の身近な学習・コミュニティ活動に貢献することを目指しているため、ゴール④「教育」と関連がある。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
利用者数(人)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	273,000	274,000	275,000	276,000	277,000	278,000	280,000
実績値	244,060	252,193					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

令和元年度は、葵が丘会館の空調設備改修工事、北島会館のトイレ等の会館改修工事を実施しました。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

学習等供用施設は、ほぼ例年どおりの活用状況で推移しており、地元自治会をはじめとした地域の市民による学習等の活動に利用されました。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

令和元年度は、葵が丘会館の空調設備改修工事、北島会館のトイレ等の改修工事を実施しました。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

今後も地元自治会からの要望を受け、学習等供用施設の改修を進めていきます。

**事業シート** (事業名) 生涯学習運営経費(一般諸経費のみ)

◇事業目的・事業対象

◇事業の概要

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
					-	-	-

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	3,616	3,507				
	決算	2,479					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	2,479	3,507				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		7,000	7,000				
人工	正規	0.8	0.8				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	0.5	0.5				

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

・事業の成果と課題

指標の達成度

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工